

ADOBE® COLDFUSION® BUILDER™ 2.0 インストール

法律上の注意

法律上の注意について詳しくは、http://help.adobe.com/ja_JP/legalnotices/index.html を参照してください。

コンテンツ

Adobe ColdFusion Builder 2.0 のインストールとアンインストール

ColdFusion Builder のインストールについて	1
必要なシステム条件	1
ColdFusion Builder 2.0 インストール	1
ColdFusion Builder 2.0.1 インストール	5
リモート ColdFusion サーバー用の Admin サーバーコンポーネントの設定	7
ColdFusion Builder のアンインストール	8
ワークスペースのクリーンと再初期化	9

Adobe ColdFusion Builder 2.0 のインストールとアンインストール

重要： DVD 上で参照可能なインストールマニュアルのコピーは古い場合があります。最新のマニュアルにアクセスするには、[ColdFusion Help](#) を参照ください。

Adobe® ColdFusion® Builder™ 2.0 のインストール手順は、プラットフォーム (Microsoft® Windows® または Apple® Mac OS® X) および ColdFusion Builder の設定 (スタンドアローンまたは Eclipse™ プラグイン) によって異なります。使用しているプラットフォームと設定に適した手順に従ってください。

ColdFusion Builder のインストールについて

Adobe ColdFusion Builder のインストールウィザードでは、直感的に操作できるインターフェイスを使用してインストール手順を進めることができます。

ColdFusion Builder インストーラーには、次の 2 つの設定オプションがあります。

ColdFusion Builder IDE スタンドアローンのインストール Eclipse™ 3.6.2 (ColdFusion Builder 2.0.1 の場合は 3.7.1) をベースに構築されたスタンドアローン IDE (Integrated Development Environment : 統合開発環境) として ColdFusion Builder をインストールします。

ColdFusion Builder プラグインのインストール 既存の Eclipse™ 環境または Adobe® Flash® Builder™ 環境のプラグインとして ColdFusion Builder をインストールします。

注意： プラグイン設定で ColdFusion Builder をインストールするには、コンピューターに Eclipse 3.6.2 (ColdFusion Builder 2.0.1 の場合は 3.7.1) 以上がインストールされている必要があります。

どちらの設定も機能的には変わりません。ただし、プラグインでは、メニューの名前や、メニューコマンドへのアクセス方法が少し異なる場合があります。

必要なシステム条件

必要なシステム条件は、コンピューターのオペレーティングシステムによって異なります。ColdFusion Builder の必要なシステム条件について詳しくは、www.adobe.com/go/learn_cfb2_cfsysreqs_jp を参照してください。

ColdFusion Builder 2.0 インストール

ColdFusion Builder はスタンドアローンでインストールすることも、既存の Eclipse 環境または Flash Builder 環境のプラグインとしてインストールすることもできます。どちらの設定でインストールするかに応じて、適切な手順に従ってください。

すべてのプラットフォームに共通するインストールの注意事項

ColdFusion Builder 2.0 をインストールする前に、次の注意点を確認してください。

- ColdFusion Builder は、ColdFusion 9、ColdFusion 8、および ColdFusion MX 7 との共存インストールがサポートされています。
- ColdFusion Builder 2.0 を Eclipse のプラグインとしてインストールする場合は、Eclipse 3.6.2 以上のバージョンがコンピューターにインストールされていることを確認してください。Eclipse は <http://www.eclipse.org/downloads/> からダウンロードできます。
- ColdFusion Builder 2.0 は、プレリリースビルドやベータビルドと共存させることはできません。そのため、今回のビルドをインストールする前に、すべてのプレリリース版を手動で削除してください。
- コンピューター上のウイルス対策サービスによって、インストールの速度が低下することがあります。
- ColdFusion Builder と ColdFusion Builder 2.0 は、同じシステム上で共存可能です。
- ColdFusion Builder と ColdFusion Builder 2.0 の両方で同じワークスペースを使用できます。
- ColdFusion Builder と ColdFusion Builder 2.0 を、同じ Eclipse にプラグインとしてインストールすることはできません。
- ColdFusion Builder 2.0 は、Flash Builder 4.5 のプラグインとしてインストールできます。
- ColdFusion Builder 2.0 は、Flash Builder 4 のプラグインとしてインストールすることはできません。

ColdFusion Builder スタンドアローンのインストール

Windows での ColdFusion Builder のインストール

- 1 ColdFusion Builder のプレリリース版がある場合は、インストールする前にすべてアンインストールします。
- 2 必要なシステム条件を満たしていることを確認します。
- 3 コンピューターの管理者（管理者権限があるユーザーアカウント）でログインしていることを確認します。
- 4 ColdFusion Builder の DVD がある場合は、ドライブに DVD を挿入します。DVD がない場合は、Windows プラットフォーム用の ColdFusion Builder インストーラーファイルを www.adobe.com/go/learn_cfu_cfbuilder_jp からダウンロードします。
- 5 ColdFusion Builder インストーラーを開くかダブルクリックして ColdFusion Builder のインストールプロセスを開始します。
- 6 ライセンス契約に同意し、インストールウィザードの説明に従います。
- 7 インストールタイプの選択画面で「スタンドアローン Adobe ColdFusion Builder インストール」を選択してインストールウィザードを実行し、完了するまで待ちます。

ColdFusion Builder スタンドアローンの場合、インストールディレクトリのデフォルトの場所は C:\Program Files\Adobe\Adobe ColdFusion Builder 2 です。

- 8 「完了」をクリックして、ColdFusion Builder を起動します。

注意：以前のリリースのワークスペースを使用して ColdFusion Builder を起動する場合は、ColdFusion Builder を使用する前に、ワークスペースをクリーンして再初期化することをお勧めします。詳しくは、9 ページの「[ワークスペースのクリーンと再初期化（スタンドアローンの場合）](#)」を参照してください。

- 9 プロンプトが表示されたら、製品のシリアル番号を入力するか、体験版のオプションを選択します。

有効な製品シリアル番号を入力すると、インターネット接続が最初に検出されたときに、ライセンス認証がバックグラウンドで実行されます。

注意: 製品シリアル番号を入力しない場合は、ColdFusion Builder 2.0 の機能をすべて備えた体験版を 60 日間使用できます。体験版の有効期限が切れた後もすべての機能を引き続き使用するためには、ライセンスを購入する必要があります。購入しない場合は、機能が制限された ColdFusion Builder Express Edition に切り替わります。Express Edition は、ライセンスを購入して製品シリアル番号を指定すると、すべての機能を備えた製品版に移行できます。

詳しくは、『Adobe ColdFusion Builder ユーザーガイド』の ColdFusion Builder のライセンス認証を参照してください。

Mac OS X での ColdFusion Builder のインストール

- 1 ColdFusion Builder のプレリリース版がある場合は、インストールする前にすべてアンインストールします。
- 2 必要なシステム条件を満たしていることを確認します。
- 3 コンピューターの管理者（管理者権限があるユーザーアカウント）でログインしていることを確認します。
- 4 ColdFusion Builder の DVD がある場合は、ドライブに DVD を挿入します。DVD がない場合は、Macintosh プラットフォーム用の ColdFusion Builder インストーラーファイルを www.adobe.com/go/learn_cfu_cfbuilder_jp からダウンロードします。
- 5 インストーラー DMG ファイルを開くか、ダブルクリックします。インストーラーイメージがマウントされます。インストーラーイメージをダブルクリックします。
- 6 ライセンス契約に同意し、インストールウィザードの説明に従います。
- 7 インストールタイプの選択画面で「スタンドアロン ColdFusion Builder インストール」を選択してスタンドアロン IDE をインストールします。ウィザードの実行が完了するまで待ちます。

ColdFusion Builder スタンドアロンの場合、インストールディレクトリのデフォルトの場所は /Applications/Adobe ColdFusion Builder 2 です。

- 8 ColdFusion Builder を起動するには、インストールディレクトリにある ColdFusion Builder の実行可能ファイルをダブルクリックします。

注意: 以前のリリースのワークスペースを使用して ColdFusion Builder を起動する場合は、ColdFusion Builder を使用する前に、ワークスペースをクリーンして再初期化することをお勧めします。詳しくは、9 ページの「[ワークスペースのクリーンと再初期化（スタンドアロンの場合）](#)」を参照してください。

- 9 プロンプトが表示されたら、製品のシリアル番号を入力するか、体験版のオプションを選択します。

有効な製品シリアル番号を入力すると、インターネット接続が最初に検出されたときに、ライセンス認証がバックグラウンドで実行されます。

注意: 製品シリアル番号を入力しない場合は、ColdFusion Builder 2.0 の機能をすべて備えた体験版を 60 日間使用できます。体験版の有効期限が切れた後もすべての機能を引き続き使用するためには、ライセンスを購入する必要があります。購入しない場合は、機能が制限された ColdFusion Builder Express Edition に切り替わります。Express Edition は、ライセンスを購入して製品シリアル番号を指定すると、すべての機能を備えた製品版に移行できます。

詳しくは、『Adobe ColdFusion Builder ユーザーガイド』の ColdFusion Builder のライセンス認証を参照してください。

ColdFusion Builder プラグインのインストール

Eclipse 3.6 以上のバージョンがコンピューターにインストールされていることを確認します。Eclipse は <http://www.eclipse.org/downloads/> からダウンロードできます。

Windows での ColdFusion Builder プラグインのインストール

- 1 ColdFusion Builder のプレリリース版がある場合は、インストールする前にすべてアンインストールし、ワークスペースをクリーンして再初期化してください。詳しくは、10 ページの「[ワークスペースのクリーンと再初期化 \(プラグインの場合\)](#)」を参照してください。
- 2 必要なシステム条件を満たしていることを確認します。
- 3 コンピューターの管理者 (管理者権限があるユーザーアカウント) でログインしていることを確認します。
- 4 ColdFusion Builder の DVD がある場合は、ドライブに DVD を挿入します。DVD がない場合は、Windows プラットフォーム用の ColdFusion Builder インストーラーファイルを www.adobe.com/go/learn_cfu_cfbuilder_jp からダウンロードします。
- 5 ColdFusion Builder インストール用ファイルをダブルクリックします。
- 6 ライセンス契約に同意し、インストールウィザードの説明に従います。
- 7 インストールタイプの選択画面で「Eclipse 内の Adobe ColdFusion Builder プラグイン」を選択します。
- 8 ColdFusion Builder プラグインをインストールするディレクトリを入力します。ColdFusion Builder プラグインの場合、インストールディレクトリのデフォルトの場所は C:\Program Files\Adobe\Adobe ColdFusion Builder 2 Plugins です。
- 9 ColdFusion Builder プラグインをリンクする Eclipse インストールのルートディレクトリを選択し、ウィザードが完了するまで実行します。

注意: Eclipse のディレクトリパスに、dropins ディレクトリが含まれていることを確認します。

- 10 Eclipse を開くか、スタート/プログラム/Adobe/Adobe ColdFusion Builder 2 Plugins を選択します。Eclipse で ColdFusion Builder パースペクティブが使用可能になります。

注意: Eclipse が Oracle JRE 1.6 で実行されることを確認してください。Eclipse が以前のバージョンの Java で実行される場合、ColdFusion パースペクティブは機能しません。

- 11 プロンプトが表示されたら、製品のシリアル番号を入力するか、体験版のオプションを選択します。

有効な製品シリアル番号を入力すると、インターネット接続が最初に検出されたときに、ライセンス認証がバックグラウンドで実行されます。

注意: 製品シリアル番号を入力しない場合は、ColdFusion Builder 2.0 の機能をすべて備えた体験版を 60 日間使用できます。体験版の有効期限が切れた後もすべての機能を引き続き使用するためには、ライセンスを購入する必要があります。購入しない場合は、機能が制限された ColdFusion Builder Express Edition に切り替わります。Express Edition は、ライセンスを購入して製品シリアル番号を指定すると、すべての機能を備えた製品版に移行できます。

詳しくは、『Adobe ColdFusion Builder ユーザーガイド』の ColdFusion Builder のライセンス認証を参照してください。

Mac OS X での ColdFusion Builder プラグインのインストール

- 1 ColdFusion Builder のプレリリース版がある場合は、インストールする前にすべてアンインストールし、ワークスペースをクリーンして再初期化してください。詳しくは、10 ページの「[ワークスペースのクリーンと再初期化 \(プラグインの場合\)](#)」を参照してください。
- 2 必要なシステム条件を満たしていることを確認します。
- 3 コンピューターの管理者 (管理者権限があるユーザーアカウント) でログインしていることを確認します。
- 4 ColdFusion Builder の DVD がある場合は、ドライブに DVD を挿入します。DVD がない場合は、Macintosh プラットフォーム用の ColdFusion Builder インストーラーファイルを www.adobe.com/go/learn_cfu_cfbuilder_jp からダウンロードします。
- 5 インストーラー DMG ファイルを開くか、ダブルクリックします。インストーラーイメージがマウントされます。インストーラーイメージをダブルクリックします。

- 6 ライセンス契約に同意し、インストールウィザードの説明に従います。
- 7 インストールタイプの選択画面で「Eclipse 内の ColdFusion Builder プラグイン」を選択します。
- 8 ColdFusion Builder プラグインをインストールするディレクトリを入力します。ColdFusion Builder プラグインの場合、インストールディレクトリのデフォルトの場所は /Applications/Adobe ColdFusion Builder 2 Plugins です。
- 9 ColdFusion Builder プラグインをリンクする Eclipse インストールのルートディレクトリを選択し、ウィザードが完了するまで実行します。

注意：Eclipse のディレクトリパスに、dropins ディレクトリが含まれていることを確認します。Eclipse ではなく Flash Builder がインストールされている場合に、Flash Builder に ColdFusion Builder プラグインをインストールするには、Eclipse の場所として Flash Builder のルートディレクトリを選択します。

- 10 Eclipse を開きます。Eclipse で ColdFusion Builder パースペクティブが使用可能になります。

- 11 プロンプトが表示されたら、製品のシリアル番号を入力するか、体験版のオプションを選択します。

有効な製品シリアル番号を入力すると、インターネット接続が最初に検出されたときに、ライセンス認証がバックグラウンドで実行されます。

注意：製品シリアル番号を入力しない場合は、ColdFusion Builder 2.0 の機能をすべて備えた体験版を 60 日間使用できます。体験版の有効期限が切れた後もすべての機能を引き続き使用するためには、ライセンスを購入する必要があります。購入しない場合は、機能が制限された ColdFusion Builder Express Edition に切り替わります。Express Edition は、ライセンスを購入して製品シリアル番号を指定すると、すべての機能を備えた製品版に移行できます。

詳しくは、『Adobe ColdFusion Builder ユーザーガイド』の ColdFusion Builder のライセンス認証を参照してください。

ColdFusion Builder 2.0.1 インストール

ColdFusion Builder 2.0.1 ではフルインストーラーが提供されます。ColdFusion Builder 2.0 を ColdFusion Builder 2.0.1 にアップグレードすることはできません。ColdFusion Builder 2.0 をアンインストールしてから ColdFusion Builder 2.0.1 をインストールする必要があります。

Windows では ColdFusion Builder 2.0.1 のインストーラーが ColdFusion Builder 2.0 を検出して自動的にアンインストールしますが、Mac では手動で ColdFusion Builder 2.0 をアンインストールする必要があります。

注意：コンピューター上のウイルス対策サービスによって、インストールの速度が低下することがあります。

Windows でのインストール

ColdFusion Builder 2.0.1 インストーラーを起動した後、画面に表示される手順に従います。

注意：インストーラーでは、ColdFusion Builder 2 を検出し、警告を表示した後、それを自動的にアンインストールしてから、ColdFusion Builder 2.0.1 をインストールします。

注意：Windows Vista、Windows 7、または Windows 2008 を使用している場合は、ColdFusion Builder 2.0.1 をインストールおよび起動するには管理者として実行する必要があります。

Mac でのインストール

- 1 ColdFusion Builder 2.0.1 をアンインストールします。
- 2 ColdFusion Builder 2.0.1 インストーラーを起動し、画面に表示される手順に従います。

注意: 手順 1 を行わないと、インストーラーを起動したときに ColdFusion Builder 2 が検出されて、アンインストールを求められます。ColdFusion Builder を手動でアンインストールしてからインストールを続けます。

ColdFusion Builder 2.0.1 のインストール手順は、ColdFusion Builder 2 のインストール手順とほぼ同じです。詳しくは、『[ColdFusion Builder インストール](#)』ガイドを参照してください。

インストールの注意事項

- ColdFusion Builder は、ColdFusion 10、ColdFusion 9、および ColdFusion 8 との共存インストールがサポートされています。
- ColdFusion Builder 2 と ColdFusion Builder 2.0.1 は、同じシステム上に同じ設定オプションで共存することはできません。例えば、システムに ColdFusion Builder 2 が既にスタンドアロンでインストールされている場合は、ColdFusion Builder 2.0.1 をスタンドアロンでインストールすることはできません。ただし、ColdFusion Builder 2.0.1 を Eclipse に対するプラグインとしてインストールすることはできます。
- ColdFusion Builder 2.0.1 では、ColdFusion Builder 2 で使用していたものと同じワークスペースを使用できます。ColdFusion Builder 2 をアンインストールしても、ワークスペースおよびサードパーティーのプラグインは削除されません。
- Mac プラットフォームでは、Mac OS X 10.6* と 10.7* だけがサポートされます。
- Eclipse に対する ColdFusion Builder プラグインの設定では、次のことが適用されます。
 - ColdFusion Builder 2.0.1 では Eclipse 3.7* をサポートします。Eclipse は <http://www.eclipse.org/downloads/> からダウンロードできます。
 - Eclipse 64 ビット版は Windows と Mac のどちらでもサポートされます。
 - Windows では、次のインストールが必要です。
 - 32 ビット版 JRE 1.6 (32 ビット版 Eclipse の場合)
 - 64 ビット版 JRE 1.6 (64 ビット版 Eclipse の場合)
- Mac では、Cocoa バージョンの Eclipse 3.7 だけがサポートされます。

下位互換性の維持とサードパーティー製プラグインの保持

ColdFusion Builder 2.0.1 は Eclipse 3.7 で動作しますが、使用する Eclipse レポジトリは、デフォルトでは、ColdFusion Builder 2.0 用に設定されていたものです (マシンに ColdFusion Builder 2 がインストールされていた場合)。ColdFusion Builder 2.0 をアンインストールしてもレポジトリは削除されず、ColdFusion Builder 2.0.1 で使用できます。

ただし、インストールするサードパーティー製プラグインで Eclipse 3.7 のレポジトリが必要な場合は、追加する必要があります。Eclipse 3.7 のレポジトリを追加するには、次のようにします。

- 1 ColdFusion Builder 2.0.1 のメインメニューで、**ヘルプ/新規ソフトウェアをインストール**を選択します。
- 2 「追加」をクリックします (「操作対象」テキストボックスの隣)。レポジトリを追加ダイアログボックスが表示されます。
- 3 名前を指定し、場所として URL <http://download.eclipse.org/releases/indigo/> を追加します。
- 4 「OK」をクリックします。

インストールしたサードパーティー製プラグインで (Eclipse レポジトリのバージョン間の競合のために) 問題が発生する場合は、次のようにして初期状態の Eclipse 3.7 レポジトリから開始できます。

注意: 次の手順を行うと、プラグインもすべて削除されます。それで、再インストールが必要です。

- 1 <Twister_Home>%configuration に移動します。
- 2 config.ini ファイルを書き込み可能にします。

- 3 `osgi.configuration.area=@user.home/Adobe ColdFusion Builder 2.0 Configuration/configuration` を変更します。例えば、`osgi.configuration.area=@user.home/Adobe ColdFusion Builder 2.0 Configuration XXX/configuration` のようにします。
- 4 (Windows の場合) `config.ini` を読み取り専用にします。

リモート ColdFusion サーバー用の Admin サーバーコンポーネントの設定

ColdFusion Builder 内からリモートサーバーを開始および停止するには、リモート ColdFusion サーバー上で Admin サーバーインスタンスが実行されている必要があります。Admin サーバーインスタンスは ColdFusion Builder と通信してリモートサーバーを開始および停止します。

リモート ColdFusion サーバーでの Admin サーバーインスタンスの実行

リモートサーバーのバージョンと設定に応じて、次の作業を行います。

スタンドアロンのリモートサーバー (バージョン 7.0.2、8.0.1)

- 1 `AdminServerComponents.zip` ファイルを `{CFHome}` に解凍します。

次のファイルが `{cfhome}/runtime/bin` にコピーされます。

- `adminstart.bat`
- `admin_jvm.config`
- `adminstart.sh`

Admin Server インスタンスが `{cfhome}/runtime/servers` にコピーされます。

- 2 `{cfhome}/runtime/bin` に移動し、`adminstart.bat` (Windows の場合) または `adminstart.sh` (Mac OS の場合) を実行します。

マルチサーバーまたは J2EE のリモートサーバー (バージョン 7.0.2、8.0.1)

- 1 `AdminServerComponents.zip` ファイルから、次のファイルを `JRun_Home/bin` に解凍します。

- `admin_jvm.config`
- `adminstart.bat` (Windows の場合) または `adminstart.sh` (Mac OS の場合)

- 2 `JRun_Home/bin` に移動し、`adminstart.bat` (Windows の場合) または `adminstart.sh` (Mac OS の場合) を実行します。

スタンドアローン、マルチサーバー、J2EE のリモートサーバー (バージョン 9)

リモートサーバーがバージョン 9 の場合は、Admin Server コンポーネントがデフォルトで含まれています。

- スタンドアローンサーバーの場合は、`{cfhome}/runtime/bin` に移動して、`adminstart` スクリプトファイルを実行します。
- マルチサーバーまたは J2EE サーバーの場合は、`JRun_Home/bin` に移動して、`adminstart` スクリプトファイルを実行します。

リモート ColdFusion サーバーのセキュリティプロパティの更新

- 1 `{CFHome}/runtime/lib/security.properties` に移動します。

- 2 jrun.subnet.restriction および jrun.trusted.hosts の値を、ColdFusion Builder がインストールされているコンピューターの IP アドレスに変更します。また、IP アドレスの値としてアスタリスクワイルドカード (*) を使用すると、制約なしでサーバーを起動および停止できるようになります。

ColdFusion Builder のアンインストール

ColdFusion Builder のアンインストール手順は、ColdFusion Builder をスタンドアロンでインストールしたか、Eclipse のプラグインとしてインストールしたかに応じて異なります。

注意： ColdFusion Builder をアンインストールする前に、ヘルプ / Adobe ColdFusion Builder のライセンス認証解除を選択して、ColdFusion Builder のライセンス認証を解除することをお勧めします。

Windows での ColdFusion Builder のアンインストール

ColdFusion Builder スタンドアロンのアンインストール

- 1 スタート/コントロールパネルを選択します。
- 2 「プログラムの追加と削除」を選択するか (Windows® XP)、プログラム/プログラムと機能を選択します (Windows® Vista® および Windows® 7)。
- 3 「Adobe ColdFusion Builder 2」を選択します。
- 4 「変更と削除」をクリックします。
- 5 再起動を求めるメッセージがアンインストールプログラムで表示された場合は、コンピューターを再起動します。

あるいは、次のように ColdFusion Builder のアンインストールウィザードを使用して ColdFusion Builder をアンインストールすることもできます。

- 1 すべてのプログラム / Adobe / Adobe ColdFusion Builder / Adobe ColdFusion Builder 2 をアンインストールを選択します。
- 2 Adobe ColdFusion Builder のアンインストールウィザードで「アンインストール」をクリックします。

ColdFusion Builder プラグインのアンインストール

- 1 コンピューターで Eclipse または Flash Builder が実行されている場合は閉じます。
- 2 スタート/コントロールパネルを選択します。
- 3 「プログラムの追加と削除」(Windows® XP) または「プログラムと機能」(Windows® Vista®) を選択します。
- 4 「Adobe ColdFusion Builder Plugins」を選択します。
- 5 「変更と削除」をクリックします。
- 6 再起動を求めるメッセージがアンインストールプログラムで表示された場合は、コンピューターを再起動します。

あるいは、次のように ColdFusion Builder のアンインストールウィザードを使用して ColdFusion Builder プラグインをアンインストールすることもできます。

- 1 すべてのプログラム / Adobe / Adobe ColdFusion Builder Plugins / Adobe ColdFusion Builder プラグインをアンインストールを選択します。
- 2 Adobe ColdFusion Builder のアンインストールウィザードで「アンインストール」をクリックします。

Mac OS X プラットフォームでの ColdFusion Builder のアンインストール

ColdFusion Builder スタンドアローンのアンインストール

- 1 Adobe ColdFusion Builder インストールの Uninstall Adobe ColdFusion Builder ディレクトリに移動します。
- 2 Uninstall 実行可能ファイルをダブルクリックします。
- 3 Adobe ColdFusion Builder のアンインストールウィザードで「アンインストール」をクリックします。

ColdFusion Builder プラグインのアンインストール

- 1 コンピューターで Eclipse または Flash Builder が実行されている場合は閉じます。
- 2 Adobe ColdFusion Builder プラグインインストールの Uninstall Adobe ColdFusion Builder Plugins ディレクトリに移動します。ColdFusion Builder プラグインインストールのデフォルトの場所は、/Applications/Adobe ColdFusion Builder 2 Plugins です。
- 3 Uninstall 実行可能ファイルをダブルクリックします。
- 4 Adobe ColdFusion Builder のアンインストールウィザードで「アンインストール」をクリックします。

Eclipse サードパーティープラグインのアンインストール

ColdFusion Builder をアンインストールしても、インストールしたサードパーティープラグインは削除されません。ColdFusion Builder の再インストール時に、以前のインストールで使用したインストールディレクトリをそのまま使用すると、プラグインは自動的に ColdFusion Builder に関連付けられます。

注意：サードパーティープラグインは、次の場所にあります。<User_Home>/Adobe ColdFusion Builder Configuration/cascaded/configuration/ および ColdFusion Builder のインストールディレクトリ

サードパーティープラグインをアンインストールするには：

- 1 Adobe ColdFusion Builder で、ヘルプ／新規ソフトウェアをインストールを選択します。
- 2 アンインストールするプラグインを選択し、「アンインストール」をクリックします。

ワークスペースのクリーンと再初期化

以前のリリースのワークスペースで ColdFusion Builder を起動する場合は、リリース版の ColdFusion Builder をインストールする前に、ワークスペースをクリーンして再初期化します。一般に、ColdFusion Builder の新しいインストールで既存のワークスペースを使用するときには、起動の前にワークスペースをクリーンして再初期化することをお勧めします。

プラットフォーム固有の次の手順を使用して、ワークスペースをクリーンします。この操作では、ワークスペースのクリーンに加えて、キャッシュされたバンドルデータの再初期化も行います。

注意：この操作では、ワークスペース内に存在するプロジェクトの削除や変更は一切行いません。

ワークスペースのクリーンと再初期化（スタンドアローンの場合）

Windows と Mac OS X プラットフォーム

- 1 ColdFusion Builder を終了します。
- 2 -clean オプションを使用して ColdFusion Builder を起動し、キャッシュされているプラグインをクリアします。

(Windows の場合) コマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。

```
CFBuilder.exe -clean
```

(Mac OS X の場合) ターミナルで、**ColdFusion Builder Installation directory**/CFBuilder.app/Contents/MacOS/ に移動して、次のコマンドを実行します。

```
./CFBuilder -clean
```

ワークスペースのクリーンと再初期化 (プラグインの場合)

Windows と Mac OS X プラットフォーム

- 1 Eclipse 内の ColdFusion Builder パースペクティブを閉じてから、Eclipse を閉じます。
- 2 ColdFusion Builder プラグインインストールがあるディレクトリに移動します。
- 3 `uninstall` ディレクトリで、`Uninstall ColdFusion Builder Plugins` の実行可能ファイルをダブルクリックします。
- 4 Adobe ColdFusion Builder のアンインストールウィザードで「アンインストール」をクリックします。
- 5 `-clean` オプションを使用して Eclipse を起動し、キャッシュされているプラグインをクリアします。

(Windows の場合) コマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。

```
eclipse.exe -clean
```

(Mac OS X の場合) ターミナルで、**Eclipse home directory**/Eclipse.app/Contents/MacOS/ に移動して、次のコマンドを実行します。

```
./eclipse -clean
```

- 6 Eclipse を閉じます。
- 7 ColdFusion Builder プラグインをインストールします。ColdFusion Builder プラグインのインストールについて詳しくは、3 ページの「[ColdFusion Builder プラグインのインストール](#)」を参照してください。
- 8 `-clean` オプションを使用して Eclipse を起動します。

(Windows の場合) コマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。

```
eclipse.exe -clean
```

(Mac OS X の場合) ターミナルで、**Eclipse home directory**/Eclipse.app/Contents/MacOS/ に移動して、次のコマンドを実行します。

```
./eclipse -clean
```